

報告第1号 令和5年度 事業報告について

令和5年度 事業概要

令和5年5月新型コロナウイルス感染症は5類移行となり、各種制約が概ね解除されたことによって、旅行需要が大きく回復いたしました。

釧路地区上期の観光客入込数は、1,682,868人（前年度比17.1%増）となり、人流及び経済活動が活発化し、観光産業にも好影響を及ぼしています。

このような状況の中、世界最大級の体験型観光の国際旅行商談会「アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット北海道・日本」（ATWS2023）がアジアで初めて開催され、64カ国と地域から約750人の参加者が集いました。基調講演、分科会、旅行会社やメディアとの商談会が実施され、釧路湿原国立公園、タンチョウ、カヌー、トレッキング等、自然とアクティビティの紹介や、水のカムイ観光圏（釧路湿原・阿寒・摩周）エリアのPRを行いました。また、ATWS後のポスト・サミット・アドベンチャーでは、海外メディア8名を招請し、阿寒・弟子屈・釧路エリアの体験とアイヌ文化やグルメ等、アドベンチャートラベルコンテンツを紹介し、AT誘客強化を図ってまいりました。

また、受入体制として、釧路市アドベンチャートラベル（AT）推進基盤事業では、ATを活用し、釧路市の魅力を伝え、稼ぐために必要なスキルを取得する「ATエキスパート育成講座」と「AT特別セミナー」を実施いたしました。講師に「釧路市AT推進基盤事業アドバイザー」ウィルダネスロッジ・ヒッコリーウィンドオーナー&ガイドの安藤誠氏を迎え、プロガイドとしての心構え・知識を学ぶ座学と、フィールドワークとしてボードウォッチングと植物観察のガイド実習を行いました。

観光庁の「インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業」を活用し、世界に誇れる観光資源を体験コンテンツで繋ぐKUSHIRO滞在型観光コンテンツ造成事業～9+4+6=19（KUSHIRO NI IKU/Goto KUSHIRO）～事業を実施いたしました。釧路の「特別天然記念物タンチョウ」、「日本最大の釧路湿原」、「バリとマニラに並ぶ世界三大夕日」、「北海道三大市場」等、世界に誇れるポテンシャルを有する観光資源を体験コンテンツとして開発・ストーリー化し、インバウンド誘客と通過型観光地から脱却につなげる、新たな観光コンテンツを造成し、商品化へ向けたモニターツアーを催行しました。

イベント事業では、大地の恵み・大海の幸・大空の華をテーマとして、「釧路大漁どんぱく」を例年より1ヶ月遅い10月の2日間にわたり開催しました。好天に恵まれ多くの市民、観光客で賑わい、120,000人が来場しました。

以下、各事業に取り組んでまいりました。

1 釧路川リバーサイド観光拠点化構想事業

(1) 観光コンシェルジュ

- ・場 所 釧路フィッシャーマンズワーフMOO
アウトドアショップ「EHAB」内 4月1日～9月30日
釧路市観光国際交流センター内 10月1日～3月31日
- ・内 容 各種観光情報の提供
 - ・観光案内
 - ・オリジナル体験商品開発・販売
 - ・体験コンテンツ紹介・手配

(2) レンタサイクル

- ・日 程 4月29日～10月31日
- ・内 容 市街地周遊サイクリングMAP付き自転車の貸出
(電動アシスト自転車7台)

(3) 着地型旅行商品

ア インフラワクワクツアー

北海道開発局 釧路開発建設部の協力を頂き、釧路管内における北海道開発局管理施設を巡る「インフラわくわくツアー」を実施した。

- ・ツアー名 「日本の酪農を支える根釧地域を学ぶ日帰りバスツアー」
- ・日 程 7月26日
- ・参加者 21名

- ・ツアー名 「二つの遺産から開拓の歴史を辿る日帰りバスツアー」
- ・日 程 11月11日
- ・参加者 12名

イ チルするまちくしろツアー

釧路青年会議所と連携し、バーベキュー、夕日クルーズ体験等を通じ、観光客と市民が交流できるツアーを企画、催行した。

- ・日 程 8月19日
- ・参加者 23名

(4) 観光事業者・関連団体等との連携調整

釧路川リバーサイド観光拠点化事業

- ・内 容 釧路川リバーサイドエリアの活性化を図るため、観光事業者・関連団体と連携し、新たな事業の創出や事業連携等を目的とした「釧路川リバーサイド連携会議」を実施した。
- ・日 程 11月22日
- ・参加者 12名

2 観光客誘致推進事業

(1) 国内観光推進業務

ア 阪急交通社北海道支部商談会

- ・日 程 4月20日～21日／9月6日～7日
- ・内 容 阪急交通社各地域の北海道仕入担当に向けて、釧路地域の素材説明及び商談を行った。
- ・参加者 観光推進室係員

イ ひがし北海道観光素材説明会

- ・日 程 4月24日～27日
- ・内 容 ひがし北海道自然美への道DMOが主催する素材説明会へ参加し、札幌地区・東京地区における周知を図った。
- ・参加者 観光推進室係員

ウ 北海道情報交換会 in 名古屋及びふるさと全国県人会まつり2023

- ・日 程 9月7日～11日
- ・内 容 北海道観光振興機構が主催する情報交換会において、名古屋・東海地方の旅行会社等15団体への素材プレゼン及び全国県人会まつりにおいて、PRプロモーションを実施した。
- ・参加者 観光推進室係員

エ たんちょう釧路空港利用促進のための航空会社訪問

- ・日 程 10月16日～19日
- ・内 容 JAL、ANA、AIRDO、HAC、Peach、FDA各社へ就航の御礼及び継続・期間延長等を要請した。
- ・参加者 専務理事

オ 北海道情報交換会 in 大阪

- ・日 程 10月25日～27日
- ・内 容 北海道観光振興機構主催の情報交換会において、大阪・関西地方の旅行会社等12団体へ観光素材プレゼンを実施した。
- ・参加者 観光推進室係員

カ 阪急交通社「北海道長期滞在の旅 釧路」参加者商品説明会

- ・日 程 2月16日～20日
- ・内 容 市内へ9泊10日滞在する旅行商品の説明会（名古屋・大阪・福岡）において、参加者へ釧路の魅力をもPRした。
- ・参加者 観光推進室係員

(2) 教育旅行誘致事業

ア 北海道教育旅行説明会・相談会

- ・日 程 12月3日～8日
- ・内 容 大阪・名古屋・横浜・東京の4会場において、浜中町・阿寒アイヌ工芸協同組合・厚岸コンキリエとともに参加し、釧路地域における修学旅行コンテンツの紹介及び相談に応じる等、旅行会社・学校との商談を行った。
- ・参加者 観光推進室係員

イ 修学旅行ガイド作成

釧路地区体験コンテンツのガイドブックを作成した。

- ・部 数 900部

(3) 海外観光客誘致推進事業

ア 釧路市アドベンチャートラベル（AT）推進事業

AT推進体制を強化することを目的として、AT専門人材と連携し、ATコンテンツ・ツアーコースの商品化へ向けた磨き上げを行うとともに、スルーガイドの人材育成を図った。また、宿泊施設を対象として受入セミナーを開催した。

「アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット北海道・日本」

- ・日 程 9月11日～14日
- ・内 容 世界最大級の体験観光の国際旅行商談会「アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット北海道・日本」（ATWS2023）が、アジアで初めて開催され、基調講演、分科会、旅行会社、メディアとの商談会に参加した。
- ・参加者 DMO推進室長

「ポスト・サミット・アドベンチャー」

- ・日 程 9月15日～18日
- ・内 容 ATWS終了後、海外メディアを招請し、阿寒・弟子屈・釧路エリアのアドベンチャートラベルコンテンツを紹介し、誘客強化を図った。
- ・参加者 8名

宿泊プラン造成・販売に繋がるAT層獲得セミナー

- ・日 程 11月13日
- ・内 容 宿泊事業者を対象として、AT層の傾向や宿泊先への要望など、専門家目線の情報を提供する説明会・意見交換会を開催した。
- ・参加者 19名

イ 釧路市アドベンチャートラベル（A T）推進基盤事業

A Tエキスパート育成講座

- ・日 程 11月25日～26日／11月29日～30日
- ・内 容 「釧路市A T推進基盤事業アドバイザー」ウィルダネスロッジ・ヒッコリーウィンドオーナー&ガイドの安藤 誠氏を講師として、自然との出会いと感動、稼ぐために必要なスキルを習得する「A Tエキスパート育成講座」を実施した。
- ・参加者 7名

A T特別セミナー「自然ガイドとは？」

- ・日 程 12月13日
- ・内 容 安藤 誠氏とともに自然ガイドの三木昇氏を講師に迎え、「自然ガイドとは？自然ガイドの役割」についてA T特別セミナーを実施した。
- ・参加者 23名

ウ 台湾プロモーション事業

- ・日 程 11月12日～15日
- ・内 容 航空会社への釧路空港発着チャーター便就航要請（トップセールス）にあわせ、市・阿寒観光協会まちづくり推進機構とともに台湾の旅行会社8社を訪問し、釧路地区・阿寒地区の観光プロモーションを実施した。
- ・参加者 観光推進室係員

エ 台湾デジタルプロモーション事業

- ・日 程 12月6日～27日
- ・内 容 台湾国内の訪日関心層に向け、モバイルターゲットティング広告「V p o n」を活用して、釧路・阿寒湖観光公式WEBサイト特設ランディングページへのアクセス誘導を行う広告バナーを展開した。
台湾国内バナー掲出数 4, 212, 636回
バナークリック数 29, 511回

3 水のカムイ観光圏事業

(1) 滞在コンテンツ造成事業

水のカムイ観光圏ブランドコンセプトである「水のカムイと出会える旅へ」を体感できる、滞在コンテンツ造成に向けたモニターツアーを実施した。

- ・日 程 1月29日～2月1日

(2) 移動の利便性の向上（交通アクセス整備）

阿寒バス「釧路知床号」「知床釧路号」の定期観光バス運行区間のうち、阿寒湖温泉と道の駅摩周温泉の乗降部分を当圏域におけるネットワークバスとみなし、支援を行った。また、水のカムイ観光圏ホームページを通じ情報を発信した。

- ・ 釧路知床号：夏季 7月15日～10月21日運行
冬季 2月1日～3月9日運行
- ・ 知床釧路号：夏季 7月16日～10月22日運行
冬季 2月2日～3月10日運行

(3) プロモーション事業

海外向けSNSによる情報発信

- ・ J N T O Y o u t u b e 動画広告 9月1日～30日
- ・ S N S (F a c e b o o k) 英語投稿 12月1日～2月29日

(4) 観光圏ホームページ維持管理事業

- ・ ポータルサイト維持管理
- ・ F R E E W i - F i の提供

(5) 全国観光圏マーケティング調査

- ・ 夏期：8月～9月／冬期：1月実施

(6) 住民が一体となった観光地域づくりの推進事業

観光地域づくりに取り組む意義と状況を発信し、地域への理解と人材育成をテーマに、水のカムイ観光圏地域づくりセミナー「アドベンチャートラベルが拓く観光地域づくりへの道」を開催した。

- ・ 日 程 1月31日

(7) 全国観光圏推進協議会協力事業

- ・ 人材育成研修
- ・ V J T M 出展
- ・ U D J 全国観光圏共通情報発信
- ・ 全国観光圏推進協議会会議参加

(8) アドベンチャートラベル（AT）推進事業

A T W S 2 0 2 3 北海道への参加・出展及び海外バイヤー等のAT関係者を対象とした招請事業を実施した。

4 MICE誘致推進事業

(1) 北海道MICE誘致推進協議会事業

ア 北海道MICE誘致推進協議会役員会議

- ・日 程 5月23日（オンライン）
- ・参加者 専務理事

イ 北海道MICE誘致推進協議会実務者会議

- ・日 程 9月21日（オンライン）
3月25日（オンライン）
- ・参加者 観光推進室主任

ウ 北海道MICE商談会 in 東京

- ・日 程 11月10日
- ・内 容 旅行会社、PCO及び学会主催団体等10社と商談し、新しいコンテンツ、インセンティブツアー向けアクティビティ、コンベンション会場や支援について紹介した。
- ・参加者 観光推進室主任

エ 北海道観光振興機構主催「MICE誘致支援事業」

- ・日 程 12月13日～14日
- ・内 容 サステイナブルMICEコンテンツを取り上げ、国内外の旅行会社3社を招き、阿寒釧路地区ファムトリップを実施した。釧路市内では、市内観光関係業者5社との商談会を開催した。
- ・参加者 観光推進室主任・係員

オ 第32回国際MICEエキスポ（IME2024）

- ・日 程 2月15日
- ・内 容 帯広市との共同ブースにより、旅行会社及び大会主催団体等8社と商談し、インセンティブ旅行のためのコンテンツ、会場およびホテル等施設情報を提供した。
- ・参加者 観光推進室係員

(2) MICEフォローアップ

- ・日 程 11月8日・2月14日
- ・内 容 国際会議開催に係る省庁訪問、海外インセンティブ誘致旅行会社へセールスコールを実施した。
- ・参加者 観光推進室主任・係員

(3) MICE受入・開催支援

- ・釧路市で開催される大会、会議、イベント情報をウェブサイトに掲載
- ・大会・会議名入り歓迎ポスターの作成（4大会350枚）
- ・2024年度以降開催予定の大会・会議に対する開催補助金他支援業務
- ・国際、全国、全道大会及び会議等問合せ対応及びサポート

5 観光宣伝事業

(1) 北海道の物産と観光展

道外百貨店「北海道の物産と観光展」にパンフレットを提供し、釧路の観光と物産をPRした。

- ・北海道釧路市主催会場 22市 26会場
- ・釧路市自主参加会場 51市108会場

(2) 観光客誘致宣伝活動

ホームページ（日本語・英語・中国語繁体字・中国語簡体字）により、観光情報を発信し、問合せや観光資料の提供等に対応した。

(3) 観光パンフレット「表情多彩くしろガイドマップ」作成

- ・部数 65,000部

(4) 海外観光客向けパンフレット（英語・繁体字・簡体字・ハングル）作成

- ・部数 英語 5,600部
- 繁体字 2,000部
- 簡体字 500部

(5) 釧路湿原てくてくMAP作成

- ・部数 6,500部

6 観光イベント事業

第20回釧路大漁どんぱく

- ・日程 10月14日～15日
- ・内容 花火大会・ステージ催事・どんぱく屋台・農業農村フェア・姉妹都市友好都市交流物産展他
- ・来場者数 120,000人

7 受入体制推進事業

(1) 釧路市観光案内所の運営

JR釧路駅構内において、観光情報案内サービスを行った。

- ・期間 通年（年末年始休業）
- ・件数 25,043件

8 観光庁補助事業

インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業

『世界に誇れる観光資源を体験コンテンツで繋ぐKUSHIRO滞在コンテンツ造成事業～9+4+6=19 (KUSHIRO NI IKU/Go to KUSHIRO)』

- ・日 程 10月26日／11月6日
- ・内 容 「特別天然記念物のタンチョウ」、「日本最大の釧路湿原」、「バリとマニラに並ぶ世界三大夕日」、「北海道三大市場」等、世界に誇れるポテンシャルを有する観光資源を体験コンテンツとして開発・造成し、商品化に向けてモニターツアーを実施した。
- ・参加者 18名

9 観光行事等の後援・協賛

- ・第25回アミティフェスタ／5月14日
- ・第49回くしろチューリップ&花フェア／5月27日～28日
- ・第45回北海道トランポリン競技選手権大会／7月1日～2日
- ・第10回こども鶴の絵コンテスト／7月1日～8月31日
- ・第39回くしろ霧フェスティバル／7月21日～23日
- ・アイスホッケー交流戦クシロタンチョウカップ／8月14日～17日
- ・第13回ひがし北海道釧路女相撲国際大会／9月14日
- ・第12回タンチョウフォトコンテスト／12月20日
- ・くしろ冬まつり2024／2月3日～4日
- ・第18回全日本少年アイスホッケー大会／3月23日～26日

10 組織活動

(1) 通常総会

- ・ 5月30日 ANAクラウンプラザホテル釧路 3階 万葉の間

(2) 理事会

- ・ 5月15日 釧路市観光国際交流センター 2階 視聴覚室
- ・ 5月30日 ANAクラウンプラザホテル釧路 3階 華の間
- ・ 10月 6日 釧路市観光国際交流センター 2階 視聴覚室
- ・ 3月27日 釧路市観光国際交流センター 2階 視聴覚室

(3) 指定管理受託施設の利用状況

- ・ 釧路市観光国際交流センター 567件
- ・ 釧路市湿原展望台 82,292人
(個人 61,782人・団体 20,510人)
- ・ 幸町緑地 37件

(4) 自主財源の確保

- ・観光名刺販売 24種
- ・観光望遠鏡の設置 8台(湿原展望台)
- ・自動販売機の設置 8台(交流センター5台・湿原展望台3台)
- ・釧路市湿原展望台レストハウス「憩っと」及びミュージアムショップ運営
- ・旅行商品の販売
- ・土産品の販売

(5) 機関紙及びメールマガジンの発行

- ・釧観協だより 第56号(1月4日発行)
- ・メールマガジン1回

(6) 関係団体との連携強化

- ・令和5年度全国高等学校総合体育大会釧路市・釧路町実行委員会
4月17日 専務理事〔総会〕
- ・釧路市防火管理者連絡協議会
4月26日 DMO推進室係員〔定期総会〕
7月6日 DMO推進室係員〔役員会〕
11月17日 DMO推進室係員〔研修会〕
- ・くしろ長期滞在ビジネス研究会
4月27日 専務理事・事務局長〔総会〕
6月29日 専務理事・事務局長
3月26日 専務理事
- ・「くしろ湿原ノロッコ号」出発式
4月29日 会長
- ・釧路日台親善協会
5月11日 会長・専務理事〔総会〕
3月22日 専務理事〔役員会〕
- ・釧路市平和都市推進委員会
5月16日 専務理事〔正副委員長会議〕
- ・くしろ誘客促進魅力発信事業委託業務プロポーザル審査会
5月17日 DMO推進室係員
- ・第69回くしろ市民北海盆踊り会
5月17日 書面開催〔役員会・総会〕
8月19日 会長〔開会式・表彰式〕
- ・釧路観光連盟 定時総会
5月25日 会長
- ・釧路市物産協会
5月27日 会長〔懇親会〕
1月6日 会長〔新年交礼会〕

- ・北方領土復帰期成同盟釧路地方支部 理事会・通常総会
5月30日 会長
- ・釧路地方法人会定時総会
6月 1日 専務理事
- ・第19回釧路港舟漕ぎ大会
6月 8日 専務理事〔総会〕
7月 4日 専務理事〔中間会議〕
7月21日 専務理事〔最終会議〕
8月 5日 会長
9月 5日 専務理事〔終了会議〕
- ・花蓮市魏市長御一行並びに新平溪煤礦博物館関係者を囲む会
6月 9日 会長
- ・くしろサイクルツーリズム推進協議会
6月 9日 事務局長〔運営部会〕
- ・釧路市中心市街地活性化協議会
6月12日 専務理事〔総会〕
- ・釧路市姉妹都市協議会
6月13日 専務理事〔総会〕
- ・NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構 通常総会
6月16日 専務理事
- ・釧路たの・うま・ベイフェスティバル～釧路ヒアガーデン～
6月22日 事務局長〔協議会〕
8月 2日 事務局長〔協議会〕
8月19日 会長〔オープニングイベント〕
12月 5日 事務局長〔協議会〕
- ・北海道観光振興機構 通常総会
6月26日 会長・事務局次長
- ・釧路空港の運営に関する協議会
7月 3日 事務局長〔幹事会〕
10月 4日 事務局長〔幹事会〕
12月19日 事務局長〔分科会〕
3月26日 専務理事
- ・赤十字釧路市友好会総会
7月 4日 専務理事
- ・釧路港フェリー誘致特別対策専門部会
7月13日 事務局長
- ・第39回くしろ霧フェスティバル 開会式
7月21日 会長
- ・釧路市景観審議会
7月24日 専務理事

- ・ 釧路日韓友好親善協会 通常総会
7月27日 専務理事
- ・ HAC友の会くしろ 定時総会
7月31日 専務理事
- ・ くしろ広域観光誘致推進協議会
8月 1日 観光推進室係員〔歓迎行事〕
8月11日 専務理事・DMO推進室室長〔歓迎行事〕
8月17日 事務局長・事務局次長〔歓迎行事〕
8月31日 事務局長〔幹事会〕
12月22日 事務局長〔幹事会〕
2月20日 専務理事〔幹事会〕
- ・ 第76回くしろ港まつり 開会式
8月 6日 会長
- ・ 「第二期釧路市観光振興ビジョン中間見直し」業務に係る観光振興ビジョン検討委員会
8月 9日 会長
9月 4日 事務局長〔ワーキング部会〕
11月10日 事務局長〔ワーキング部会〕
2月15日 会長
- ・ 釧路市民戦災死没者慰霊式並びに平和祈念式
8月15日 専務理事
- ・ 釧路定住自立圏共生ビジョン懇談会
9月 1日 専務理事
- ・ 釧路商工会議所女性会創立50周年記念式典
9月27日 会長
- ・ 第10回こども鶴の絵コンテスト
9月28日 会長〔審査委員会〕
3月28日 専務理事〔表彰式〕
- ・ 釧路地区沿岸防犯協力会 総会
10月 4日 専務理事
- ・ 第17回釧路すえひろはしご酒大会 開会式
10月12日 会長
- ・ 釧路公共職業安定所雇用対策推進協議会及び釧路地域雇用ネットワーク会議
11月21日 オンライン
- ・ RINK釧路まちづくり交通戦略会議
11月21日 専務理事
- ・ くしろ冬まつり会
11月28日 専務理事〔役員会・総会〕
2月 3日 会長〔セレモニー〕

- ・ J A L 釧路＝東京（羽田）線就航 5 0 周年記念セレモニー
1 2 月 1 日 専務理事・事務局長・事務局次長
- ・ 釧路市新年交礼会
1 月 5 日 会長・専務理事・事務局長
- ・ 「S L 冬の湿原号」出発式
1 月 2 0 日 会長
- ・ 中華航空国際旅客チャーター便初便歓迎記念イベント
1 月 2 6 日 専務理事・事務局次長・観光推進室係員
- ・ 釧路・阿寒イオル協議会
2 月 9 日 専務理事
- ・ 釧路商工会議所
2 月 1 6 日 専務理事〔観光サービス部会〕
- ・ 「北前船寄港地フォーラム i n ひがし北海道・くしろ実行委員会」
2 月 2 1 日 専務理事
- ・ 釧路チューリップフェア実行委員会
2 月 2 8 日 専務理事〔総会〕
- ・ 釧路湿原自然再生協議会
3 月 1 3 日 専務理事
- ・ 花咲線沿線観光振興協議会 総会
3 月 1 4 日 観光推進室係員
- ・ ウェルカム道東道!! オールくしろ魅力発信協議会
3 月 2 1 日 DMO 推進室係員
- ・ 釧路港利用整備促進協議会 釧路クルーズ振興部会
3 月 2 8 日 DMO 推進室室長